

平成19年度 事務事業総点検パブリックコメント実施結果について

1. 対 象 3次評価へ付議した11事業及び事務事業総点検の手法

2. 期 間 平成19年9月7日～10月9日

3. 提出件数 71名 124件

4. 意見概要

下記のとおり

事業項目	意見募集の対象 ・ポイント等	意見・要望等の概要	件数	津山市の考え方
男女共同参画 センター管理運 営費(1名)	・登録団体等への 使用料減免制度を 見直し、他の施設と の均衡を図った使 用料徴収を検討す る。	アルネでの購買意欲に係るため、慎重な検討が必要。	1	政策的な施設設置を十分考慮し、登録団体使用料免除規定について、他施設との均衡を図り、慎重に検討していきます。
一般廃棄物処 理事業 (10名)	・ごみ収集業務の 民間委託可能範囲 を判断し、人員配 置計画との整合を 図って計画的に遂 行する。 ・合併地域のごみ 手数料の格差を解 消し、早期統一を 図る。	行政責任で実施しなければ、民間業者のやりたい放題になる。	2	収集業務について、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」第4条により、市の責務により一般廃棄物を処理することが規定されています。したがって、収集業務を民間委託で行ったとしても、市はその責任を負うことになります。
		(現状で支障ないため)新センター完成まで現状どおりが良い。	3	
		ゴミ減量化・分別啓発に寄与する「ふれあい収集」は直営だからできる取り組み。	5	直営・民間委託の選択については、市民的視点に立ち、①サービス②効率性③ごみ減量化④災害等の対応⑤リスクへの対応の確立など総合的に勘案し進めていきます。
		民間委託は炉の損傷を早め、経費増大を招く。	1	
		手数料一元化は早期実施が望ましい。合併協議で課題整理や解決方針を決定しておくべきで、パブコメは異常事態だ。	2	手数料については、ごみ処理施設により受入れできるゴミ種が異なり、分別方法、収集回数などの住民負担ともに相違していますが、可能なゴミ種から一元化を図っていきます。
		民間委託の対象事業とした理由は何？	1	民間委託の対象事業としたのは、持続できる行政経営への転換を図る手法として民間活力の導入は有効な手段であり可能性のある業務と考えられ、全国的に民間導入が実施されています。業者が収集を放棄した場合はごみ収集が停滞することになりますが、そういうことのないよう研究をしていきます。
		受託業者が収集を放棄した場合は、どのような事態が発生するか？	1	
共同作業場運 営事業 (1名)	・利用者は固定化 し、また地域社会 環境が変化してお り、設置した所期目 的を達成している ため廃止を検討す る。	ごみの減量化、分別の啓発を全市的に行うべきだ。	1	ごみ減量については、平成19年3月に策定した「ごみ減量新行動計画(平成19年度～23年度)」に基づき実施していきます。
		廃止した場合、利用者への影響は？	1	西苦田公民館が新築され、講座の大半が移転しています。残3教室は、今年度末までに移転協議を進めていきます。

事業項目	意見募集の対象 ・ポイント等	意見・要望等の概要	件数	津山市の考え方
交通改善推進費 (1名)	・福祉バスも含め津山市の公共交通施策を見直し、総合的・体系的に公共交通の施策のあり方を検討する必要がある。 ・また、バス運行については、費用対効果を考慮した運行基準の策定が急務である。	市内バス路線の多くは、運行時間が1時間を越え非効率。利便性向上にはハブ停留所を複数設置し、ハブ間バスの便数増が良い。	1	利用者にとっては、短時間で目的地に到達できることが理想的で、利用者増にも繋がります。ハブ停留所については見直しの中で検討していきます。
道の駅管理事業 (1名)	・「道の駅久米の里」の運営は順調であるが、民間による自主運営への移行を検討する。 ・(有)あぐり久米への出資割合を徐々に減少し、第三セクターからの撤退を検討する。	運営が順調なのに、民間移行を検討するのはなぜ？	1	(有)アグリ久米は、道の駅「久米の里」の運営組織として行政が主導し設立した第3セクターですが、市からの財政支援に依存しない自立経営を促進し、出資割合を減少し、外郭団体の整理統合を推進するものです。
図書館管理運営費 (65名)	・津山市立図書館はアルネ津山内に併設されたこともあり、公立図書館として開館日数・時間、サービスメニューなど他都市と比べて高い水準となっている。 ・多額な市費負担によってサービスが提供されており、重点施策として充実を図るべきか、また、コストを考慮した公立図書館のサービス水準を再考するか、検討を必要とする。 ・中央図書館運営については民間活力の導入(指定管理者制度)を検討中であるが、早期の判断を要する。	充実サービスはアルネ救済政策のため、コスト論議は不適當。	7	開館日や時間など現行のサービス内容も見直しの対象となります。コスト論議のみでなく、公共図書館のあり方を総合的に検討します。
		(人材を育てるべき)教育分野の経費削減は不適當。	6	生涯学習と公共サービスのあり方という視点に立って、見直しや点検作業を行い経費節減に努めます。
		アルネ救済政策の経費を除外し、純粋な図書館サービス経費を示して判断を求めるべき。	3	図書館の運営については、コスト論議のみでなく、公共図書館のあり方を総合的に検討します。
		(開館日・時間等、)現行サービス水準維持を希望	16	開館日や時間など現行のサービス内容も見直しの対象となり、公共図書館のあり方を総合的に検討します。
		周辺部の利用が不十分なため、サービス強化が必要	1	移動図書館サービスの周知など利用促進に努めます。
		NPOやボランティアの無報酬者が混在する職場は好ましくない。	1	現在、専門的な技術や知識をもったボランティアや住民と協働又は協力した事業を実施しています。 職員がやるべき内容と協働で進めていく方がよい内容は別ものと考えており、今後も、この方針で進めていきます。
		高コストは給与水準が高いため。人事院勧告に依存しない独自の給与体系を検討すべき。	1	現在の津山市立図書館の開館日数と開館時間及びサービスを維持するためには、専門知識のある職員を一定数確保することが必要ですが、総人数を抑え、嘱託職員・臨時職員で充足し、総人件費の抑制に努めています。 また、正規職員の給与につきましては、地方公務員法の定めに従い、国・民間等の給与水準調査に基づく合理的な給与水準としております。

事業項目	意見募集の対象 ・ポイント等	意見・要望等の概要	件数	津山市の考え方
		サービス水準は維持し、業務効率を高める必要有り。	1	開館日や時間など現行のサービス内容も見直しの対象となります。また、より効率的かつ効果的な業務の推進ができるよう検討します。
		事業充実や図書購入の充実が図られれば、開館日数が減るのも止むなし。	1	必要なサービスを提供できる効率的かつ効果的な方法を検討します。
		利用者に必要なサービスを問うべき。DVD、CDは減少も可。駐車券サービスも不要。	1	図書館サービスに関する利用者のご意見箱を設置します。
		収益性がなくサービス低下に繋がり馴染まないため、行政責任で実施すべき(鳥取県・倉敷市などは不採用を決定)	24	公立図書館の任務や役割を踏まえて管理運営形態を検討します。
		(個人情報保護等、公務員対応で安心できるため)直営の運営を希望。	12	運営形態の如何にかかわらず、利用者が安心して利用できるよう運営します。
		建物管理の可能な部分はアルネ管理組合から分離し、直接業務委託し経費節減すべき。	1	施設の立地特性も踏まえながら、建物管理について、より効率的な方法を検討します。
		図書館運営委託要件(サービス内容)の呈示、受託業者のノウハウ、サービス低下への配慮等、条件付で民間導入も可能	3	公立図書館の任務や役割を踏まえて、必要なサービスを提供し、利用者が安心して利用できるように、管理運営形態を検討します。
		直営だから利用者との信頼関係が築けたもの。限定した指定管理契約期間では無理である。	1	運営形態の如何にかかわらず、利用者との信頼関係や事業の継続、安定した運営に努めます。
		貴重な資料の散逸や資料提供が期待できないため反対	1	運営形態の如何にかかわらず、貴重な資料の収集や資料の提供を継続します。
		指定管理者導入は人件費削減でしかなく、図書館機能の低下に繋がるがどうか？	1	図書館の運営形態については、現在検討中ですが、公立図書館の任務や役割を踏まえて、必要なサービスを提供し、利用者が安心して利用できるよう検討します。
		指定管理にどのような企業は入るか？また、見つかるか？	1	図書館の運営形態については、現在検討中ですが、必要なサービスを提供し、利用者が安心して利用できるようにすることが必要です。仮に指定管理者制度を導入する場合でもこのような条件を満たす法人その他の団体を募集します。
		指定管理でサービスが向上するか？利用者のメリット・デメリットは？	1	図書館の運営形態については、現在検討中ですが、仮に指定管理者制度になっても、必要なサービスを提供し、利用者が安心して利用できるよう検討します。
		民間でも現行サービスが継続できるか？	2	図書館の運営形態については、現在検討中ですが、仮に民間が運営しても、必要なサービスの提供を行うことが前提と考えています。

事業項目	意見募集の対象・ポイント等	意見・要望等の概要	件数	津山市の考え方
		指定管理者を導入した際、司書の身分はどうなるのか？	1	仮に全業務が指定管理者制度に移行した場合、司書職員は基本的に他部署へ異動することとなります。
		生涯学習拠点として、情報提供と住民・団体・行政との連携の役割を果たすべき。	2	公の施設でかつ教育機関としての図書館であることから運営形態の如何にかかわらず、住民や関係団体・機関と連携した事業運営に努めます。
		コスト縮減、即、民営化はおかしい。担当職員が現状を理解し、市民目線で検討すべき	2	公立図書館の任務や役割を踏まえて、必要なサービスを提供し、利用者が安心して利用できるように、管理運営形態を検討します。
		常時、意見募集をしている体勢が必要。	1	図書館運営についてのご意見箱を設置します。
		司書は人事異動がなく、意識改革が出来にくく、サービス低下やマンネリ化している	1	職員の研修の充実、人事交流などを通じて活力のある職員の育成に努めます。
事務事業総点検の手法 (12名)		パブコメ募集がホームページのみで、広報紙・新聞市報欄等、広く募集すべきだ。又、パブコメ募集は現場にも掲示すべきだ。	10	新聞への掲載期日が遅れたため、十分な期間が確保できませんでした。今後はご意見を参考に募集手法を再考し、周知等徹底して取組みたいと考えます。
		パブコメ募集は、具体的な説明(開館日数・時間の増加でコストに関心があつたが、費用内訳が不明)がないと判断できず、意見が集まらないと思う。	2	ご意見を参考に、パブリックコメントの募集については行政の自己満足にならぬよう、行政事務事業の情報を十分開示して実施する等、手法を研究していきたいと考えます。
			124	

※ 一人が複数の意見を提出したため、意見総数が不一致

多くの皆様の貴重なご意見、ありがとうございました。今後、津山市の政策決定や事業活動の参考にさせていただきます。